

# 資料 4

## 供血者から始まる遡及調査実施状況

平成18年10月31日現在

対象期間	平成11年4月1日～ 平成17年3月31日			平成17年4月1日～ 平成18年3月31日			平成18年4月1日～ 平成18年10月31日		
	HBV	HCV	HIV	HBV	HCV	HIV	HBV	HCV	HIV
① 調査の対象とした献血件数									
1) 遡及調査の対象件数	20,395			2,709			1,251		
② 上記①のうち、個別NAT検査を実施した本数(検体数)									
1) 本数(検体数)	20,395			2,709			1,160		
2) 実施率	100%			100%			92.7%		
③ 上記②のうち陽性が判明した本数									
本数	267	2	1	44	1	0	18	1	0
④ 上記①のうち医療機関に情報提供を行った件数									
1) 血液製剤数(総数)	30,225			2,889			1,376		
個別本数	/	/	/	2,262	569	58	1,151	180	45
2) 情報提供数	30,225			2,688			1,051		
個別件数	/	/	/	2,108	533	47	872	146	33
* 平成11年4月1日～平成17年3月31日までの情報提供数には、医療機関の廃院等による追跡不能数930件を含む									
⑤ 上記③のうち医療機関へ供給された製剤に関する報告件数									
1) 使用された本数	293	1	1	33	2	0	19	2	0
2) 医療機関調査中	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3) 院内で廃棄	14	0	0	2	0	0	0	0	0
4) 不明	7	1	0	0	0	0	0	0	0
計	314	2	1	35	2	0	19	2	0
⑥ 上記⑤のうち、受血者情報が判明した件数									
1) 陽転事例	15	0	1	2	1	0	0	1	0
2) 非陽転事例	61	0	0	8	0	0	4	0	0
3) 死亡	107	1	0	11	1	0	11	1	0
4) 退院・未検査	15	0	0	0	0	0	0	0	0
5) 陽性だが輸血前不明	7	0	0	0	0	0	0	0	0
計	205	1	1	21	2	0	15	2	0
* 個別NAT陰性(NATウィンドウピリオド)の遡及調査対象血液の輸血により、受血者が陽転した例を含む									
⑦ 上記⑥のうち、医薬品副作用感染症報告を行った件数									
報告件数	19								